



白河二中だより

NO. 32
2024. 12. 6
白河市立白河第二中学校
発行責任者 小野 聡

充実の中に

各学年の実行委員が中心となり種目やルールを決めて開催した体育祭、3日（火）に1年生が実施し、今年度の大きな行事を無事に終了することができました。競技に取り組む姿、閉会式後の満足した笑顔、充実した様子を見ると、様々な行事を通して、子ども達は一人一人が努力することや計画性を持って生活することの大切さ、また、学級で協力すること、仲間のために声を出したり、足を動かしたりすることの良さを実感することができたのではないかと思います。

体育祭当日も元気に送り出していただき、また、たくさんの方々が応援に駆けつけてくださり、子ども達の力になりました。ありがとうございました。

自分の命を守るために

11月29日（金）、今年度2回目の避難訓練を実施しました。今回は清掃の時間に地震が起こり、さらに、調理室から火災が発生したことを想定したため、清掃箇所の担当の先生の指示に従っての避難となりました。また、人員確認のために、集合場所でクラスごとに並び直す必要があるなど、混乱することも予想されましたが、避難経路、集合隊形を確認し、無事に避難することができました。

全体の反省会の中で、東日本大震災の最初の大きな揺れは2分以上も続き、何かにつかまらなければ、立っていることができなかつたことなど、その恐ろしさを伝えました。震災を風化させないために、是非、保護者の皆さんからも当時の様子や経験談等をお話しい



ただくとともに、地震発生の際の家族との連絡の取り方、集合場所なども確認いただければと思います。

ダメ、ゼッタイ！

11月27日（水）、白河警察署生活安全課の相川 栞巡査にお越しいたいただき、薬物乱用防止教室を行いました。

「たばこ、飲酒、薬物の危険性」についてお話しいただくとともに、登場人物が薬物使用を繰り返し、人生が大きくゆがんでしまったDVDを鑑賞しました。

万一、危険な場面に遭遇しても、「きっぱり断ること」、「断りにくい場合はとにかくその場から離れること」が大切であると教えていただきました。

また、県内の少年犯罪が増えており、特に、「10年以下の懲役」または、「50万円以下の罰金」となる「万引きや自転車盗」も管内で起きているとの情報もいただきました。

善悪をしっかりと判断し、正しく人生を送ることができるよう学校でも支援していきます。



ご協力を

2014年2月の大雪から、既に10年を経過しました。大雪が降ったときの除雪対応を確認するために、町内会長さん、消防団の方々にもお越しいたいただき、「白河第二中学校区の除雪対策会議」を開催しました。

本校においては、PTA役員の皆さんから各地区の積雪の状況等について情報をいただきながら、除雪対応を適切に進めていきたいと思いますが、子ども達の安全な通学路確保のために、基本的には保護者の皆さんにご協力いただきたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひいたします。